

【経営理念】

乳幼児の発達に即した生活や遊びを通して、生涯にわたる人格形成の基礎を培い
生きる力を育む。

【保育目標】

- ☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開
- ◆資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成
- ◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所づくり

【目指す子ども像】

- ・健康で元気に遊ぶ子ども
- ・人の話を聞き、自分の思いをはっきり言える子ども
- ・好奇心や探究心を持つ子ども
- ・仲間を大切にする子ども
- ・自分を表現し感性豊かな子ども
- ・基本的生活習慣が身についた子ども

保育目標を達成するための重点目標と具体的な方策

☆子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開

身近な環境と関わる中で豊かな心と丈夫な身体を育てる

(1) 援助

- ・一人一人の子どもの特性や発達、ねらい等に適した援助を行う。
- ・個性や発達を捉えその子らしさを大切にした援助を行う。
- ・日々の記録の整理を通して子どもの理解を深める。
- ・明るい笑顔で子どもを迎え一人一人とコミュニケーションをとる。

(2) 指導計画

- ・保育の計画と記録を行い保育に活かす。
- ・保育の振り返り・反省・自己評価を行う。
- ・記録をもとに職員間で情報を共有する。

◆資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成

職務分担が機能し、職員がお互いに協同する保育の構築
と園内研修の充実を図る

(1) 安全管理

- ・安全計画やマニュアルなどを理解し、より安全に安心して生活できる環境を工夫する。
- ・子どもの安全について園内研修を行う。
- ・子どもたちに安全についての決まりや約束事を知らせる。
- ・避難訓練を行う。

(2) 研修

- ・研修会に参加し、専門性の向上に努める。
- ・職員間で研修内容を共有し、職員が協力して課題に取り組む。
- ・園内研修の充実を図る。

◎保護者から信頼され、地域に根ざした保育所づくり

保護者や地域との連携

(1) 保護者との連携

- ・子どもの育ちや保育への理解を深める機会をつくる。
(面談・訪問・学習会・保育参観・懇談会など)
- ・子育てに関する情報を発信する。

(2) 小学校との連携

- ・相互の理解のもと子どもの育ちを、就学に向けてつなげる。
- ・小学校への一日入学や体験学習に参加し連携を図る。
- ・保幼小中高連携の取り組みを推進する。